

北海道石狩市と東京都立杉並工科高等学校は、令和6年12月11日（水）に「教育旅行を契機とした探究的相互交流に関する連携協定」を締結しました。

本協定は、同校の教育旅行により、令和7年度から継続的に生徒たちが石狩市を訪れることに合わせ、締結しました。石狩市が地域ぐるみで同校の探究的な学習に協力することを予定しております。

## 石狩市と東京都立杉並工科高等学校について

### 【石狩市】

- ✓ 札幌市に隣接する人口5万7千人ほどの自治体
- ✓ 全国2例目の大規模洋上風力発電所など再エネ電源が集積している。
- ✓ 地域の再エネを市内のデータセンターなどに供給する仕組みづくりを進めており、**先導的なGXの推進地域を目指している**。データセンターを活用した一次産業などのDXにも取り組んでいる。

### 【東京都立杉並工科高等学校】

- ✓ 1962年に設立した全日制の都立工業高校。
- ✓ 2024年度から、**将来のDX・GX人材を育成**するため、「IT・環境科」を新設。
- ✓ **フィールドワークや企業・大学訪問**などを含む探究活動を展開する考え。

石狩市が進める**まちづくり**と、  
同校が目指す**人材育成**の方針が一致し、  
教育旅行の行先に決定

## 主な協定内容と教育旅行当日の連携事業案

- **石狩市内の若年層を対象とした教育及び人材育成に関すること**  
教育旅行で石狩市を訪れた同校の生徒が、石狩市内の中学生などに授業を展開予定。
- **石狩市の自然・環境を生かした学術研究に関すること**  
同校生徒による石狩市内での環境調査など。
- **石狩市の産業、観光、文化の振興に関すること**  
工場や発電所をはじめとした市内産業施設見学のほか、同校生徒による石狩市の文化・観光的な発信など。

